

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位 (時間)	科目責任者
公衆衛生学	1年次	必修	講義	1単位 (15時間)	小林 健司
授 業 概 要					
<p>人々の健康状態を健康指標から知り、人々の疾病からの予防のための保健活動について、母体から生まれて老衰で死ぬまでの生涯を心豊かな生活ができるように地域社会の人々への保健活動を理解し、自らが保健活動のために必要な活動を思考するための基礎知識を学ぶ。</p>					
到 達 目 標					
<p>1) 公衆衛生学の目的、健康とは何かを説明できる。  2) 保健統計、疫学の基礎知識を説明できる。  3) 母子保健の基礎知識を説明できる。  4) 感染症の基礎知識を説明できる。  5) 学校保健の基礎知識を説明できる。</p>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	公衆衛生概論	公衆衛生の定義、健康の定義			小林 健司
2	環境保健	公害、環境保全と健康			〃
3	衛生指標	人口静態統計、人口動態統計			〃
4	疫学	疫学の調査方法			〃
5	母子保健	母子保健法			〃
6	感染症	感染症の要因、主な感染症、感染症の予防、			〃
7	産業保健	作業環境、作業環境管理、健康管理			〃
8	学校保健	保健教育と保健管理			〃
学 習 方 法					
<p>医療従事者の基礎となる内容である。講義の内容は質疑形式で勧め、現在の保健活動の考え方を理解するように進める。</p>					
評 価 方 法					
<p>学科試験により評価する。</p>					
先 修 科 目					
<p>〃</p>					
教科書、参考書					
<p>[教科書]  配布資料</p>					